

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (三鷹市立アニメーション美術館), 事業所番号 (A1035-0003), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (3,581.99 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8213).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 4 rows and 4 columns showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (248 kl), 二酸化炭素排出量 (397 t), 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (397 t), 総計 (407 t).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量係数, 二酸化炭素排出量 (t). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (A202, B101, C101, D101, E101), 対策名, その他対策 (A201, B106, C102, D102, E104), 対策番号. Includes categories like 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

・屋上緑化対策、雨水利用、クールチューブ導入等により、竣工時より省エネ対策を考慮した運用を実施している。
・エレベータの時間帯による台数制限
・トイレ及び給湯室の給湯停止
・トイレの便座ヒーターの温度調節と管理(夏期はヒーターを停止、又は温度を低く設定)
・館内照明器具のLED化を進めている。
・太陽熱遮断の観点により、一部ガラスに遮熱フィルムを施工し、冷房効果向上させている。

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう・三鷹市社会福祉事業団. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 2. Row 3: 事業所等の所在地 東京都三鷹市. Row 4: 事業所等の延床面積 3,848.76 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類 8 5 4 2. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(平成26年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 209 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 358 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 10 t. Row 4: 二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積) 93.0 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 9 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策(対策番号, 対策名), その他対策(対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量).

6 特記事項

平成27年度の節電対策について(予定を含む)
・ロビー照明の消灯(採光利用)他、最低限必要な場所以外の消灯
・来客・相談時のロビー照明の部分消灯
・昼食時の消灯(食事場所も消灯)
・なるべくエアコンを使わない
・エアコン使用時は、こまめにスイッチの入り切りを行う(温度設定ができないため)
・自動販売機のパネル照明の消灯
・トイレ照明を人感センサー方式に交換する
・保温便座は夏期は必要とする(利用者)箇所以外はスイッチを切る

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市高齢者センター けやき苑. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 6. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地 深大寺2-29-13. Row 4: 事業所等の延床面積 1,343.70 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 8 5 4 3. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 4 rows and 2 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 66 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 105 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 1 t. Row 4: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑦=②×1000/事業所等の延床面積) 78.1 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (昼間, 夜間, その他), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名. Rows include 組織体制の整備 (A202, A203, A204), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B102, B105), 運用対策 (C101, C106, C109, C114), 設備保守対策 (D104, D106, D102, D105), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(総量). Includes a row for 目標値等(選択) and a note to record details in special items.

6 特記事項

平成27年度の節電対策について(予定を含む)
・空き室の消灯
・使用していないコンセントを抜く
・冷房の室温設定
・ゴーヤによるグリーンカーテンの実施
・よしず、すだれの活用
・打ち水
・施設内の照明を、順次LEDに移行している。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市高齢者センターどんぐり山. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 7. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地以下 大沢4-8-8. Row 4: 事業所等の延床面積 1,692.16 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の一部(テナント). Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 8 5 4 3. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 79 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 128 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 2 t. Row 4: 二酸化炭素排出量 総計(④=②+③) 130 t. Row 5: 二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積) 75.6 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 10 rows and 8 columns. Columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include 都市ガス, 電気 (一般電気事業者からの買電, その他の買電), 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 省エネルギー対策 (運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量). Includes a note: その他 特記事項に内容を記載.

6 特記事項

平成27年度の節電対策について
・職員会議やケア会議において、冷房温度28℃の設定を呼びかけ、徹底を図る。
・電気使用量代金の前半同月比を職場に掲示して節電意識の向上に繋げる。
(ガス、水道も同様に提示し、資源の節約に努めている。)
・夜間の会議設定を極力しないで、昼間に行う。
・エレベーターは職員使用禁止
・玄関自動ドアは、デイサービス送迎時以外は電源を切る。
・施設内蛍光灯を間引いて、一部抜いていることで必要最小限の照度になっている。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2-4 columns containing facility details: 事業所等の名称 (三鷹市総合保健センター), 事業所番号 (A1035-0004), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,431.44 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8429).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 5 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (38 kl), 二酸化炭素排出量 (64 t), 二酸化炭素排出原単位 (44.7 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(総量). Includes a note to record details in special items.

6 特記事項

Large empty box for recording special items.

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (三鷹市北野ハピネスセンター), 事業所番号 (A1035-0001), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (2,361.18 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8559).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (52 kl), 二酸化炭素排出量 (83 t), 二酸化炭素排出原単位 (35.1 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns and 15 rows detailing CO2 emissions by fuel type: 都市ガス, 電気 (昼間/夜間), 合計 (83.2 t).

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (A203, B101, B105, C101, C109, C114, C501, C508, D101, D103, D104, D106) and その他対策 (A201, A205, C115, C116, C117, C513, D105, D108).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有), ベンチマーク区分, CO2削減率 (前年度比), CO2排出量 (総量).

6 特記事項

平成27年度の対策について
【目標】
1. 本事業所で昨年比約0.1%電気の使用料を削減する。
2. 本事業所で昨年比約0.1%ガスの使用料を削減する。
3. 本事業所で昨年比約0.1%水の使用料を削減する。
4. 本事業所で昨年比約0.1%ガソリンの使用料を削減する。
【対策】
1. 事業所の照明を必要に応じて間引き消灯する。
2. 空室・不在時の照明、空調を切る。
3. ウォンシュレット式便座の電源をこまめに切る。
4. 水道の使用後は必ずせを閉める。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (中央保育園), 事業所番号 (A1035-0021), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,143.65 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の一部(テナント)), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8531).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 5 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (30 kl), 二酸化炭素排出量 (48 t), 二酸化炭素排出原単位 (41.9 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Includes categories like 都市ガス, 電気, and 水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名. Categorized into 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(総量).

6 特記事項

平成27年度の節電対策について
園舎の壁面にゴーヤのグリーンカーテンを造り、熱さ対策とする。
対策メニュー(運用対策)追加事項:C107、C502、C513、C516

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (東部水再生センター), 事業所番号 (A1035-0017), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (3,586.93 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (3631).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 5 rows and 4 columns showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量 (1,141 kl), 二酸化炭素排出量 (1,759 t), 二酸化炭素排出原単位 (490.3 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量係数, 二酸化炭素排出量 (t). Includes categories like 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Lists various measures like B101 (情報に基づく把握), C101 (消灯), D204 (フィルター清掃), E201 (照明ランプ).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率. Includes fields for CO2排出量 and other metrics.

6 特記事項

①脱水機設備、平日2台運転から1台運転に変更(不足分は土日に運転)
②エアレーションポンプの回転数制御
③空調設備及び照明機器の運転時間見直し
対策メニュー追加項目 C115,C117,D201

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing facility details: 事業所等の名称 (井の頭ポンプ場), 事業所番号 (A1035-0010), 所在地 (東京都三鷹市), 延床面積 (1,000.06 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 日本標準産業分類 (3631).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成26年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (106 kl), 二酸化炭素排出量 (163 t), 二酸化炭素排出原単位 (162.9 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 9 columns and 15 rows detailing CO2 emissions by fuel type: 都市ガス, その他(軽油), 電気 (昼間/夜間/その他), 合計 (4,141.5 kWh).

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (B101, B105, C101, C106, C109, C901, C925, D204, E201, E203) and 其他対策 (B104, B106, B107, C105, C108, C116, C120, C908, C929, C930, C927, C928, D201, D205, D215, D216, E231).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

①水中攪拌機運転時間削減
②自動除塵機運転回数削減
③夜間電力を利用してのポンプ井水位調整
④空調設備及び照明機器の使用頻度見直し